

かがやけ！持松っ子

咲かそう！
心に体に 自分の花を



《やさしさの花 かしこさの花 たくましさの花》

子どもの心に残す...

校長 七夕 健一

「人には、自分よりいいものを与えよ。」「人の喜びを受けて、自分の喜びとせよ。」

先月、市学校保健研究協議会の講話（食べものとの心）の中で、県下各地の高齢者の聞き取り「母ちゃんの声」の一部である。

この3年間、コロナ禍による地域行事、地域コミュニティーの縮小や身近な高齢者や家族との接する機会も少なくなり、一緒に食事するなどの共食に関わる大きな変化が見られています。ちなみに学校現場においても一つのテーブルを囲んで、食事会、飲み会（宴会）も皆無です。食品ロス、食の貧困、孤食など社会が抱える課題も大きくなり、生活が孤立している現状です。

我が家では、久しぶりに年末年始に息子達の家族全員が帰省し、大勢での食卓を囲んだ。出前の盛皿の注文の日や外食、手作り料理、あったかな鍋料理……。ささやかながらも一堂に食卓を囲んでの食事は、箸がすすむものだ。

こんな中、大豆などの植物タンパク質が原料の代替肉や昆虫食などの出現。子や孫に残したい家庭料理の味（思い出）は、きっと、豪華な料理でなく、この地の食材を生かし、無駄なく様々な食材を組み合わせ、工夫し、食べる人が「あ～おいしい！」と感じる、まさしく心を尽くし、作られた料理に他ならない。講話の中で、「あ～疲れた。料理は、面倒だ。」の一言は、思っても口に出してはいけなく強く主張された。戦前・戦後の食糧難の時代は、だれもが空腹感でいっぱいだったろう。それでも、名前を記した置き手紙に高菜のおにぎりが、一番の思い出料理だと…。時を超え、時代をまたぎ、いつしか歳を重ねつつ、あたたかな食卓の思い出（一品）が心の財産になると思わずにはいられない。また、単身赴任中、我が家に帰宅する際の楽しみは、やはり妻のご飯でした。

「あ～、腹減った～。空いた～。」「晩飯なに？」 郷土料理・家庭料理・田舎料理・愛妻料理・〇〇料理とつくもの全てが生き抜くための知恵とパワー、心意気を教えてくれる存在にちがひありません。ご飯と味噌汁。こんな朝ご飯にも子どもを育てる親の心意気！今回は、ここからで よかるかい。



大学生との交流…笑顔広がる全児童

1月20日（金）は、教員を目指す鹿児島国際大学の学生（3・4年29名）と授業交流を行いました。

歓迎式では、アサメシマエダ扮する漫談で体育館内に笑いの渦を巻き起こし、素敵な出会いの始まりとなりました。その後、先生方による授業公開、学生による劇、昼休みのレク活動、授業研究、情報交換として教職員と学生の意見交換等の交流の場を設定しました。

2003年から始まった千々岩ゼミ学生による交流会。日頃は、味わえない大人数での交流は、児童は勿論、教職員にとっても真摯な学生の姿に刺激を受け、身の引き締まる思いの充実した1日となりました。



歯科指導…口の中を親子で

1月19日（木）5校時に、学校歯科医の澤直之先生を講師として「歯と口の中の健康」（歯磨き）指導の授業参観を行いました。

親子で手鏡と歯鏡を使って、口の中（歯とはぐき）を観察しました。利き手側の歯が磨きにくい事やブラシの当て方など丁寧な説明があり、今後の歯磨き指導に役立つ内容となりました。



お別れ遠足3/17（金）13時より稼原グラウンドで地域の方々とグランドゴルフ大会を実施します。児童・職員、皆様と共に楽しく語らいながら出来たらと思います。多くの方々の御参加をお待ちしております。宜しくお願いします。

箏（琴）の和楽器体験！「さくら」を演奏

「七七八、七七八」と13ある弦の場所を意識し、「さくら」を弾いていきました。1月30日（月）3校時にかけてはしサポーターの救仁郷先生の指導の下、箏の各部の名称・付属品、楽譜の見方、爪の付け方や箏の弾き方など丁寧に教えていただきました。箏の美しい音色を感じながら、日本の伝統文化を満喫できたひと時でした。



3月の生活目標

- ◎ 1年間の締めくくりをしよう（あいさつ・言葉づかい・整理整頓）

3月の保健目標

- ◎ 1年間を振り返ろう（耳の健康）

3月の給食目標

- ◎ 1年間を振り返ってみよう（食事の習慣・当番活動）

3月の安全目標

- ◎ 安全な生活ができるようにしよう



＜3月の主な行事＞

- 1日（水）第3回学校評議員会（午後）
- 2日（木）AEA（8日・16日）
- 7日（火）授業参観、PTA全体会、学級PTA
- 9日（木）委員会活動
- 10日（金）命の教育の日、移動図書（返却のみ）
- 16日（木）ALT
- 17日（金）お別れ遠足&グランドゴルフ親睦会
- 24日（金）修了式・大掃除・離任式



※ 心の田を耕す

心を豊かにするには、畑に種を蒔き、水や肥料を与え畑を育てるように心には瞑想したり、良い情報を与えたり自己肯定感を与え、焦らずじっくり、ゆっくり大切にしながら心を豊かにしていく

